

教師／セミナー主催者向け資料

入門!

# ライフ・リテラシー ゲーム

digital



## 使い方マニュアル



# 目次

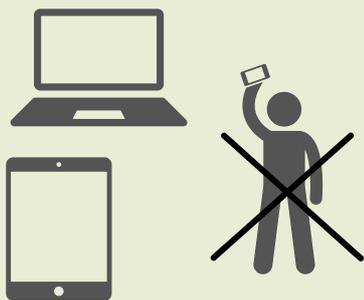
---

使用上の注意	2
ゲーム概要	3
手順①授業やセミナーの準備	4
手順②授業やセミナーを開始《ゲーム準備》	5
手順③ゲームプレイ《ルール説明》	6
授業やセミナー構成例	7
活用コンテンツ紹介／困った時は	8

重要

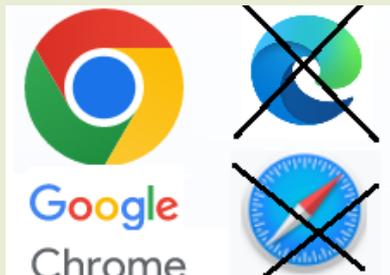
# 使用上の注意

※お守り頂けない場合、正常に作動しない恐れがあります



## デバイス

パソコンとタブレット端末で使用できます。  
スマートフォンでは使えません。



## ブラウザ

必ず「Googleクローム」をご使用下さい。  
safari、Edge等その他のブラウザでは不具合が確認されています。



## ID/パスワードの管理

- ① 多数クラスでIDとパスワードを共有する場合、同じ時間帯での同一アカウントの複数使用はできません。この為授業終了後はID/パスワードを削除する、ブラウザに記憶させない、等の指導をして下さい。
- ② ①の場合、重複して使用される恐れがある為、生徒が授業以外でプレイすることは不可として下さい。一人につき一つのID/パスワードが発行されている場合、自宅等で使用も可能です。但しトラブルなどにより、IDが使用できなくなった場合でも再発行はできませんのでご注意下さい。



\*\*\*\*

## ブラウザの更新ボタンは使用しない

ゲームの途中でフリーズしたり、動作に不具合が生じたりした場合ブラウザの更新ボタンは押さず、必ず「**リセット**」ボタンを押して下さい。プレイヤーの名前、キャラクター選択画面に戻り、スタートからやり直すことができます。  
その際は**全員がリセットする必要があります。全員のリセットを確認した上でやり直して下さい。**



## 授業が集中する時期の使用について

5,6月や年度末など、教育機関で使用が集中する時期には、日程や時間を調整させていただく場合があります。購入時に記載いただいた使用予定時期を参考に、ご連絡をさせていただくことがあります。



# ゲーム概要



所要時間  
60～70分



プレイ人数  
1～4人

15

対象年齢  
15歳～

## 「ライフ・リテラシー」とは？

人生や生活に必要な知識を持ち、使いこなせる力

## どんなゲーム？

スゴロク形式の超リアル人生ゲーム。主権者・税・社会保障・労働・金融・キャリア教育用教材。

アルバイト、就職、病気、転職などスゴロク上で人生経験を積みながら、その時々に必要な税や社会保障制度、労働法制を学ぶ。

日本社会の全体像や仕組み、さらに各制度の現状や課題を知り社会への主体的な意識を育む。これらの根幹にある憲法、そして全てに大きな決定権のある『政治』に繋がっている事を理解⇒一票の価値や民主主義を再認識し、ゴール！

## ゲームのねらい

### ①税金や社会保険料とは何か？その仕組みと自分とのつながりを知る

なぜ納め、どのように使われているのか？負担と給付の繋がりに気づき、制度について学習する

### ②社会人生活を送る上で必要な知識を身につける

所得税、住民税、年金、健康保険、雇用保険、労働法、給与明細書の読み方などを学ぶ。会社員とフリーターの違いや人生で想定されるトラブルを事前に知っておき、対処法やライフ・リテラシーを身に付ける

### ③自分たちが「社会を造る」という意識を持ち、考える力を育てる

納税や投票についての自覚を持つ。現在の制度の課題、優れている点に目を向け、主体的に社会に関わるという意識を育てることを最終的な目標にしています。

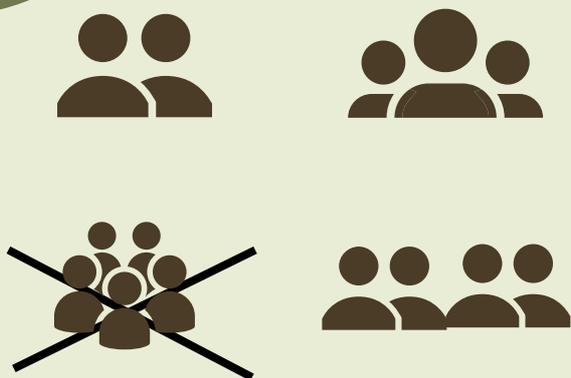
# 手順① 授業やセミナーの準備

## ！ポイント

初めて使用する前には、先生/セミナー主催者ご自身で一度プレイしておくことをお勧めします。ひとりでもプレイ可能です。

### 1

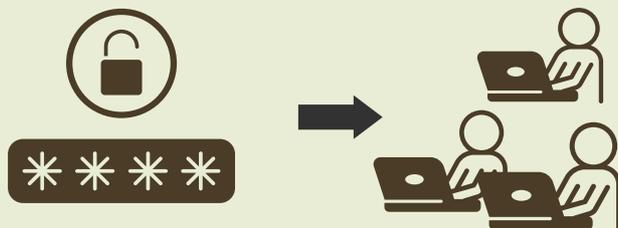
#### チーム分け (1~4人/チーム)



### 2

#### 各自に配布

- ① ゲームアドレス  
(life-literacy.net)
- ② ID
- ③ パスワード



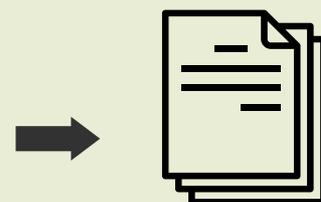
### 3

#### 先生又は チーム内で、 チームリーダーを 決める



### 4

#### 使用するクイズや ワークシートを 印刷



※答えも忘れずに！  
(P7参照)

企業研修  
セミナー  
等

## ！ポイント

### 遠隔でプレイする場合



ルームのメンバーがそれぞれの自宅や別の場所でプレイする場合は、別のデバイスやSNSアプリ等を活用した無料電話などで会話ができる状態を作っておくことをお勧めします。  
一体感が味わえて盛り上がるだけでなく、プレイ中の細かな行き違いを解決しやすくなります。

# 手順② 授業やセミナー開始《プレイ準備》

詳細はゲーム右上

データ初期化



ルールブック ▶ 3. ログイン/ルーム作成



## 1. ログイン

それぞれの端末からゲームページ(life-literacy.net) にアクセスし、IDとパスワードを入力



## 2. チームリーダーが「ルーム」を作る

事前に決めたチームリーダーが

- ① ルーム名/パスワードを決めて、ルームを作る。
- ② ①のパスワードをチームメンバーに知らせる

### ! 重要

別のルームに入るなどのトラブルを避ける為、パスワードは必ず作って下さい！



## 3. 名前とキャラクターを決める



### ! 重要

## 4. 全員位置についたらいったんスタンバイ。ルール説明(次ページ)をする

ここです、ステータスを確認してもらう。スタート時点では、学生。卒業すると就職先によって会社員、フリーターなどに変化する。また保険料を納め資格を得ると年金、健康保険などのアイテムをゲットし、ステータスに表示される。



## 5. ゲーム開始

スタートは「アルバイトを始める」。順番にサイコロを振って進んでいく。

# 手順③ プレイ《ルール説明》

データ初期化



▶4 ゲーム開始 ▶5 画面の解説 ▶6 読み上げ機能



## 6. ルール①

### イベントマスのポップアップ（制度の解説）

赤色とオレンジ色のマスは「イベントマス」です。ここに止まるとポップアップが開き、そのタイミングで登場する制度や知っておきたい大切な知識についてのテキストが出てきます。

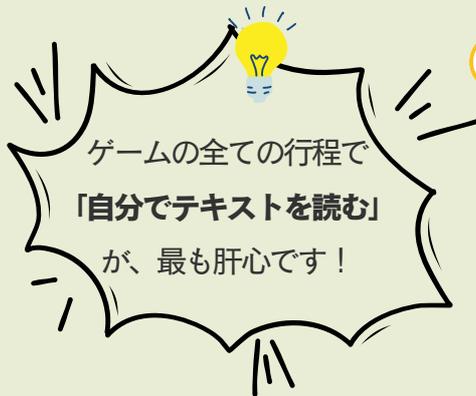
#### ！ 重要

**必ず一度は全文読むよう指導して下さい。全員ストップの赤色のマスでは、プレイヤーが止まる度に毎回出てきますが、二人目以降はそのまま一番下までスクロールし、閉じても構いません。**

#### ！ ポイント

プレイヤー自身で音読することが非常に大切です。以下を参考に誰が読むかをあらかじめ決めておくとスムーズです

- ◇そのマスに止まった人（読む人が偏りがちです）
- ◇順番に読む（分かりやすい目印などを用意し、音読した人は目印を移動させる、など混乱を避ける工夫を）
- ◇ライフリテラシー/労働/税金/年金・健康保険の制度別で割り振る（忘れやすいので受け持った担当名をメモする、名札を用意するなどが必要です）



## 7. ルール②

### イベントマスのポップアップ（音声ボタン）

音読や漢字を読むのが難しいプレイヤーの為、読み上げ機能を設置しています。基本的には使用せずプレイヤー自身が読むようになりますが使用の場合は以下、特に①には注意して下さい！

#### ！ 重要

- ①読み上げ機能は一度ボタンを押すと、閉じる事ができません！画面からテキストが消えても音声が続きます！
- ②使用する場合は「そのマスに止まった人」など、ルームの一人だけが押すようにして下さい



## 8. ゴール/勝敗

制約時間によっては全員がゴールしなくても、プレイを終わらせる事ができます。但しゴール部分には重要なテキストが出てくる為、一人だけでもゴールするようにして下さい。

勝敗はゴール順に決まりますが、真の勝者は「ライフ・リテラシー」が一番身についた人、です。

# 授業/セミナー構成例

※クイズ/ワークシートのパスワードは、メール本文に記載

**推奨**

90~100分

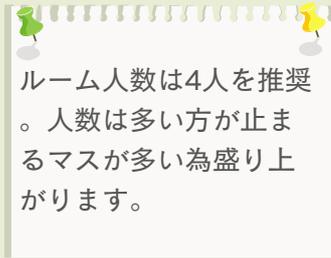


5分

ゲームの概要などを伝えたあと、クイズ（前半）に挑戦

手順①（4P参照）  
ゲーム前に今の実力を確認！

45~50分

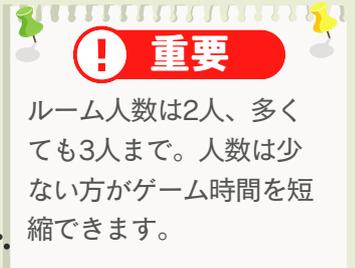


5分

ログイン/プレイ準備

手順②（5P参照）

5分



60分

ゲームプレイ

手順③（6P参照）  
テキストは必ず音読  
あとの人はすぐ次に進んで構いません。最初の必ず最後まで読むよう気を配って下さい。  
音声ボタンは極力使用せず生徒自身が音読するように指導して下さい。

30分

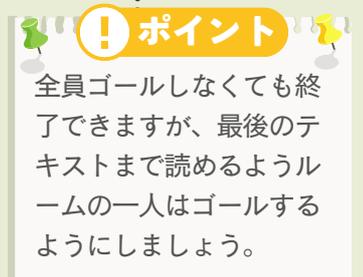
45分

5分

ワークシートやクイズ（後半）を行う

どれ位知識が増えたか確認しよう！

5分



15分

答え合わせとまとめ



5分

